

各地区からの意見・要望

提出地区	番号	質疑・要望
南山崎地区	1	<p>【公民館使用料の無料要望】 大平公民館にて、広報区長が招集する広報委員（組長）会議等で公民館使用料が徴収されているが、市行政からの周知事項等での会議開催なのに使用料を徴収するのは不自然だと思う。公民館が事務局をしている組織で無料になっている地域の団体もある。</p>
	2	<p>【信号機の新規設置の要望】 下片山、ダッシュ配送前の国道に信号機を付けてほしい要望がある。梶畑方面（市道）から国道に入るとき、時間帯によっては、下り、上り線の車が同時に途切れない状況が続くので国道に入るのが困難である。</p>

提出地区	番号	質疑・要望
北山崎地区	1	<p>【通学路に面した危険ブロック塀の調査及び撤去について】 北山崎小学校職員による、管内8校区の集団登校ルートを検証したところ100カ所を超える危険ブロック塀を確認したようです。危険な通学路にあっては、区長会として通学路の変更等検討指示したところであります。一方で、危険なブロック塀は今や社会全体で、その撤去や軽量フェンスへの置き換えを進めなければならない問題であると考えます。 行政側としての取り組みとして、①広報活動の強化、②危険箇所の調査、③耐震無料診断、④所有者へ危険の告知、⑤撤去補助金の交付等が考えられます。一例を挙げますと、大阪府高槻市では1敷地20万円、通学路に面しておれば、30万円（ブロック塀に限らず石、レンガ、門柱を含み高さ80cm以下への工事）とあります。伊予市では、具体的な対応策の考えがあるのであればお示しください。また、高槻市の教訓を風化させないためにも、所管部署の見解をお伺いします。</p>
	2	<p>【北山崎海岸（約1.5km）の高潮対策について】 北山崎・森海岸は、背後地に人家が密集していることから、昔から堤防が築かれるとともに、少し離れた海浜地には多くの消波ブロックが乱積みされています。近年、堤防の前面海浜の浸食が進み、高潮時には堤防からの超波が多くみられる状況下にあります。防護機能の低下は、周辺地域の危険性を増大されており、高潮・波浪・津波等から住民の安全・安心な暮らしを守るためには、堤防等海岸保全施設の改修・改良により機能の強化・回復を図ることが必要不可欠であると考えます。北山崎海岸の離岸堤設置工事については、30年前から事業化に向けて先人たちが計画し、関係機関等との協議をしまいましたが、調整がつかず、平成13年に事業が中止になり現在に至っております。愛媛県では、「海岸保全基本計画（平成15～34）」で伊予灘海岸20海岸（29地区）約25kmの重点整備海岸に指定されており、平成28年12月補正予算に調査費が、平成31年度当初予算に調査設計予算（ボーリング調査、土壌調査）が予定されていると聞き及んでいます。今後30年以内に、南海トラフ巨大地震の発生確率は70%～80%と高くなり、また地球温暖化に起因すると言われています巨大台風や局地的ゲリラ豪雨等は地域住民の不安を増幅させています。国、県では防災・減災対策が最重点施策として位置づけられておりますので、早急な事業認可を強く要望いたします。 なお、現況と課題はもとより、今後のスケジュールと今計画している工法がわかればお願いします。</p>

提出地区	番号	質疑・要望
郡中地区	1	<p>【図書館文化ホールについて】 郵便局の移転はどのようになっていますか。</p>
	2	<p>【図書館・文化ホールについて】 郵便局前の交差点（银杏通り交差点）の改善の状況は。</p>
	3	<p>【図書館・文化ホールについて】 ホールの備品にピアノを購入すると聞いたが、決定しているのか。 (ア) 価格は（過去に3,000万円程度と聞いた） (イ) 利用頻度の予想は。 (ウ) ランニングコストは。 (エ) 利用料は。 (オ) 財政の厳しい時節でもあり、十分な検討を要請したい。</p>
	4	<p>【市議会の定員削減計画】 どのようになっていますか。</p>

（裏面に続く）

各地区からの意見・要望

提出地区	番号	質疑・要望
郡中地区	5	<p>【地域コミュニティの活性化について】 平成30年度は、新人区長として3点（CMの場の確保、浸水・冠水対策、自主防災の行政からの支援）の持ち寄り議題を報告してきました。その中で、防災・減災に関しては行政含め前向きに進捗してきたと思われる。特に進捗していないのが、地域コミュニティが不足しているため、集会所や公園化を増やすCMの場を確保したいと申請したが進捗していないのが現状です。今後は、行政・市議とも連携し、地域コミュニティの活性化に取り組みたいのでご支援願いたい。</p>
	6	<p>【通学路の安全化対策について】</p> <p>(1)JA中央通りの用水路問題 通学時に児童が用水路に落ちそうになったとの情報を7月7日に受け、12日に市役所土木管理課に写真付きの依頼状を提出したが、対応策を図って頂けなかった。その理由は、通学路の点検で問題ないと判断されたゆえ。</p> <p>(2)本郷西組通学路の安全化対策 現状の通学路約800mは道幅が狭く、朝の通勤自動車も通るため危険性がある。今更、通学路を変更することも出来ないため、可能な限りの安全表示等をお願いしたい。</p>
	7	<p>【小・中学校の冷房装置設置について】 議会だよりを拝見し、冷房装置の設置に子供達は喜んでくれると思います。しかしながら、そのエネルギー代は莫大な費用となりかねない。 提案としては、同時に屋上へソーラーパネル等を設置してはどうかと思います。</p>
	8	<p>【地域の活性化について】 伊予市に住んで30年が経過したが、人を呼び寄せるようなものが見当たらない。未来に向けて、新たな企業を誘致したり、観光ビジネスを立ち上げたりして地域の活性化をお願いしたい。</p>
	9	<p>【スポーツジムやスイミングスクールの設置について】 現在、伊予市にはスポーツジムやスイミングスクールもなく、多くの方が松前町まで出向いているのが現状です。高齢者を含めた市民全員が元気で生き生きと暮らせるためにも設置していただきたい。</p>
	10	<p>【タウンミーティングの開催について】 市議は市民から選ばれた代表です。市民一人ひとりの声を聞き、議会で問題解決を図っていただきたいです。そのためにも、タウンミーティング開催は必須と考えます。ぜひ、新年度の計画に入れていただきたい。</p>
	11	<p>【東日本大震災、昨年の豪雨災害など自然災害が起こる度に、防災・減災に関する取り組みが叫ばれますが、伊予市議会としてどのように取り組まれているか】</p> <p>(1)伊予市の取り組み状況についてどのような評価していますか。 (2)伊予市議会としての取組み状況はどのようなことが挙げられますか。 (3)具体的に伊予市に対し、どのようなことをチェックし、提案し、実現してきましたか。 (4)伊予市のライフラインとして、上水道の耐震化率は基幹管路で13.4%、浄水場0%。ライフラインの耐震強化が叫ばれています。伊予市議会として上水道のみならず、道路などライフラインの強靱化に関してどのように取り組み、現在どのような状況にあると考えていますか。 (5)減災・防災の観点から、自助・共助の大切さが叫ばれています。その推進には自主防災会の活動が盛んになることも重要な要素です。 伊予市の自主防災会の活動状況について、伊予市議会として把握しておられると思いますが、自主防災会の活動のより一層の活性化に議会としてどのようなことが大切と考え、取り組んでいますか。また、取り組もうとしていますか。</p>
	12	<p>【信号機設置の推進を求めた陳情後の進展について】 さざなみ館前交差点に信号機設置の推進を求めた陳情を伊予市議会へ行った結果、全会一致で採択を受けたが、採択後において、愛媛県公安委員会や伊予警察署長へ市議会がどのような働きかけをされたのかお伺いいたします。また、信号機設置の時期や見通しがあるのであればお伺いします。関係機関の皆様方に働きかけ、多くの市民が安心して暮らせるように信号機の設置等を実施が出来るよう格別のご配慮を賜りますようお願いするものであります。</p>